

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

計画の名称	戸田市の安全・安心な都市づくり（防災・安全）							重点配分対象の該当
計画の期間	令和5年度～令和9年度（5年間）	交付対象	戸田市					
計画の目標								

本地区（新曽第一・新曽第二地区）は市の中心部であり、地区中央の南北に埼京線が通ることにより、都心への利便性が向上した結果、宅地化が進んだが一部に無秩序な建設等が散見されることとなった。そのため市民が安全・安心を実感できるよう、戸田駅・北戸田駅を中心とした都市基盤の整備及び周辺道路の整備を実施していく。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心な駅周辺の整備を進めることにより、駅利用者を増加させる[74,400人（R5）から75,200人（R9）へ増加] 通学路及び自転車通行帯の整備を進めていくことで、事故数を減少させる[15.7件（R5）から12.9件（R9）へ減少] 						
----------------	---	--	--	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考								
	当初現況値 (R5)	中間目標値 (R7)	最終目標値 (R9)									
JR埼京線戸田駅、北戸田駅の乗降客の増加 一日平均乗降客数を集計する	74,400人	74,800人	75,200人									
人口1万人当たりの人身事故件数の減少 年間人身事故数を集計する	15.7件	13.5件	12.9件									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	6,679百万円	A	6,679百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業

4A-1-1 道路事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	率(基本)	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
												R5	R6	R7	R8	R9				
4A-1-1-1	街路	一般	戸田市	直接	戸田市	区画	改築	0.5	新曽第一地区(都)旭町沖内線外)	区画整理 A=91.2ha	戸田市						726		-	
4A-1-1-2	街路	一般	戸田市	直接	戸田市	区画	改築	0.5	新曽第二地区(都)旭町沖内線外)	区画整理 A=40.5ha	戸田市						542		-	
4A-3-7 市街地整備事業												小計(道路事業)					1,268			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考			
									R5	R6	R7	R8	R9							
4A-3-7-1	市街地(都内区画)	一般	戸田市	直接	戸田市	新曽第一地区(区画街路外)	区画整理 A=91.2ha	戸田市						3,888		-				
4A-3-7-2	市街地(都内区画)	一般	戸田市	直接	戸田市	新曽第二地区(区画街路外)	区画整理 A=40.5ha	戸田市						1,523		-				
小計(市街地整備事業)												5,411		-						

B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
											R5	R6	R7	R8	R9				
小計																			

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
										R5	R6	R7	R8	R9		
小計																

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
									R5	R6	R7	R8	R9		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

計画の名称	戸田市の安全・安心な都市づくり（防災・安全）			重点配分対象の該当
計画の期間	令和5年度～令和9年度（5年間）	交付対象	戸田市	
計画の目標	<p>本地区（新曽第一・新曽第二地区）は市の中心部であり、地区中央の南北に埼京線が通ることにより、都心への利便性が向上した結果、宅地化が進んだが一部に無秩序な建設等が散見されることとなった。そのため市民が安全・安心を実感できるよう、戸田駅・北戸田駅を中心とした都市基盤の整備及び周辺道路の整備を実施していく。</p>			

交付金の執行状況

（単位：百万円）

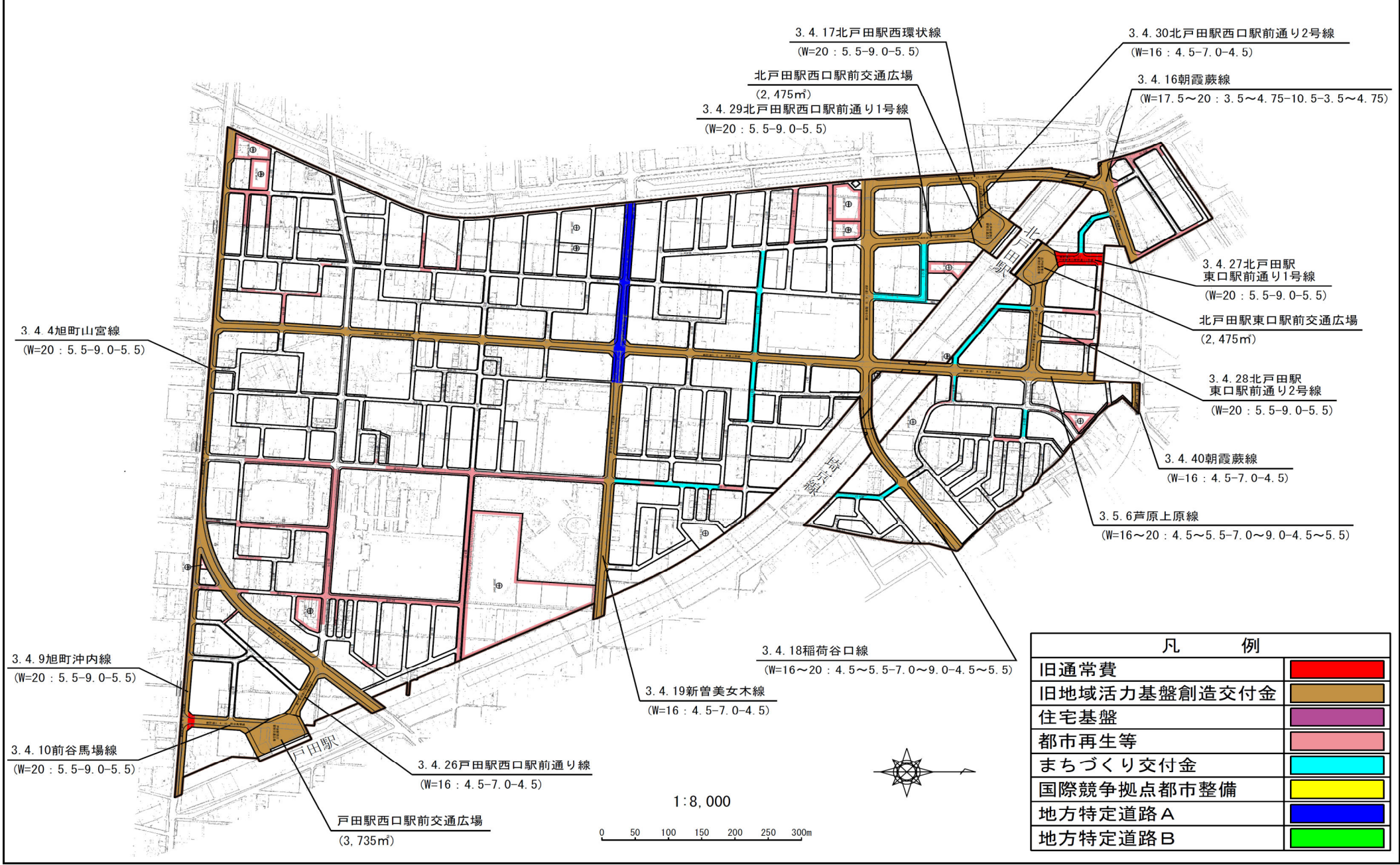
	R5	R6	R7	R8	R9
配分額 (a)	744	1,550	2,210	1,492	390
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

※ 決算額が確定でき次第記載。

※ 令和5年度以降の配分額は、要望予定額を記載。

(記載例) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	戸田市の安全・安心な都市づくり (防災・安全)		
計画の期間	令和5年度 ~ 令和9年度 (5年間)	交付対象	戸田市



(記載例) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	戸田市の安全・安心な都市づくり (防災・安全)		
計画の期間	令和5年度 ~ 令和9年度 (5年間)	交付対象	戸田市

戸田都市計画事業新曽第二土地区画整理事業
資金別路線図

3・4・4旭町山宮線(W=16m、4.5-7.0-4.5)



凡 例	
	旧 通 常 費
	旧 地 活 交 付 金
	ま ち づ け 交 付 金
	都 市 再 生 区 画 整 理

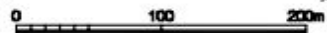
3・4・15小玉錦町線(W=16m、3.5-9.0-3.5)

3・4・9旭町沖内線
(W=20m、5.5-9.0-5.5)

3・4・19新曾美女木線(W=16m、4.5-7.0-4.5)

3・4・25戸田駅東口駅前通り2号線
(W=16m、4.5-7.0-4.5)

戸田駅東口駅前交通広場



3・4・24戸田駅東口駅前通り1号線(W=20m、5.5-9.0-5.5)